

第5学年 社会科「情報産業とわたしたちのくらし」

2組 授業者： 石田 彩音

1 単元の目標

(1) 知識及び技能

放送など情報産業で働く人々について、情報を集め発信するまでの工夫や努力などに着目して、各種資料で調べてまとめることで放送などの情報産業の様子を捉え、国民生活に大きな影響を及ぼしていることを理解できる。

(2) 思考力、判断力、表現力

放送など情報産業で働く人々の工夫や努力を捉え、その働きを考え、表現している。

(3) 学びに向かう力、人間性

主体的に情報産業の学習問題を追及・解決しようとする態度や、情報の受け手として正しく判断することや送り手として責任をもつことが大切であることを考えている。

2 指導計画

時	学習活動
1	○ニュース番組で放送されている情報を集め、整理する。 ○ニュース番組について疑問に思ったことを基に学習問題をつくり、学習計画を立てる。
2	○ニュース番組をつくるために情報を集める方法や放送の仕方を調べることを通して、働く人々の工夫や努力を理解する。調べたことを FigJam にまとめる。
3	○ニュース番組をつくるために情報を集める方法や放送の仕方を調べることを通して、働く人々の工夫や努力を理解する。調べたことを FigJam にまとめる。
4	○3時間目にまとめたことを共有し、理解を深める。
5	○これまでの学習を振り返り、情報産業の課題を踏まえたうえで、これからの自分たちの情報との関わり方を考える。 ○自分の考えをまとめる。

3 本時の展開

(1) 本時の目標

これまでの学習を振り返り、これから自分が情報とどのように関わっていくかを考え、まとめることができる。

学習のねらいを達成するための有効な選択肢

振り返りの視点の選択を与えることで成果や課題を自ら捉え、学びを深めることをねらう。

教師の具体的な支援

言葉掛けを使い分けることで協働的な学びを促したり、価値付けたりすることをねらう。

一人1台端末の効果的な活用

FigJam、スライド、Padlet を場面によって使い分けることで自分の考えをまとめたり、共有したりし、思考を深めることをねらう。



見どころ！！

(2) 本時の「選択」場面



(3) 本時の流れ

学習活動	☆指導上の留意点 ◇評価【観点：方法】
○本時のめあてについて知る。	
めあて 情報による影響を知り、これから情報との関わり方について考えよう。	
○これまでの学習を振り返り、情報との関わり方について自分の考えをもち、FigJamに入力する。	☆前時までに調べた情報を関連付けて考えられるように言葉掛けをする。
○これから情報との関わり方について自分の考えを伝え合い、個人の考えを広げたり深めたりする。	☆個人または友達と取り組むか選択できるようにする。 ☆友達の考え方から気付きが生まれるように掛ける言葉を使い分ける。
○共有したことを基に広がったり深めたりした自分の考えをスライドにまとめる。	◇情報による影響を知り、情報との関わり方を考え、表現している。【思考・判断・表現：スライド】
○全体で自分の考えについて共有する。	☆共通のスライドで作業しあいのスライドを見るこ
○本時の振り返りをPadletで行う。	<p>選択：振り返り</p> <p>①今日学んだこと ②今日の学習の仕方について・次に繋げたいこと ③友達の意見から考えたこと・考えが深まったこと</p> <p>◇これまでの学習をふり返り、情報による影響を理解し、からの情報との関わり方を考えている。 【主体的に学習に取り組む態度：Padlet】</p>

一人1台端末の効果的な活用

- ☆FigJam→全体の学びが可視化でき、児童の思考が深まつたりつながったりする。
- ☆スライド→自分の考えをまとめ、共有することにより、自分の考えをより深められるようになる。
- ☆Padlet→学習の振り返りとして、用いる。学習計画の進捗の把握や次時の支援に活用する。